

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名鳥取県立倉吉農業高等学校

重点項目	県外生徒募集	提出日	令和3年2月15日
------	--------	-----	-----------

1 学校目標
農業教育をはじめとして、あらゆる教育の場において豊かな感性を育て、基礎基本を大切に知の修得に努め、自らの可能性を信じて不断の努力を惜しまない生徒の育成を図るとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。1. 基礎・基本の定着と学力の向上 2. 基本的な生活習慣の確立 3. 地域連携と特色ある教育活動 4. 進路意識の向上と進路保障 5. コミュニケーション能力の向上 6. 業務改善の取組
2 重点項目に係る目標
1. 地域や企業と連携しながら、各科のみならず農業全体の魅力づくりを進め、情報の発信を県内だけでなく、県外にも積極的に行う。 2. これまでとは異なった新しい学校生活様式のもとで、本校の特色ある授業や広大で充実した施設等を知ってもらうため、可能な限り、学校施設の開放や地域交流を進め、本校の理解につなげていく。 3. 中学生一日体験入学、中学校教員農業体験を実施すると共に、地域みらい留学フェスタに参加することで、県内だけでなく、県外にも広く本校をアピールする。
<数値目標>
県外中学生が本校の魅力を感じる教育内容の具体的な指標
1. 資格取得の延べ合格者数 300 名以上 (R 2 年度実績 238 名※1 月末現在) ※R2 年度は新型コロナウイルス感染症対策のためいくつかの資格検定が中止又は延期になった。
2. 難易度の高い資格の合格者前年度以上 (R 2 年度実績 農業技術検定 2 級 1 人、測量士補 1、危険物取扱者乙種 4 類 2 人、アグリマイスター【プラチナ 1 名・ゴールド 3 名・シルバー 4 名】)
3. 感染対策を施した上での異世代との交流会参加者の確保及び内容の充実 参加延べ人数 100 人 ※R2 年度は新型コロナウイルス感染症対策のために実施した回数は 2 回
4. 感染対策を施した上で学校施設開放に 30 名以上参加 ※R2 年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開放せず。
5. 感染対策を行った中で中学生体験入学 (中学生参加) 200 名以上 ※R2 年度は新型コロナウイルス感染症対策により中止した。(但し、10 月のオープンスクールには 112 名内中学生は 66 名参加) 中学校教員農業体験 (農業体験者) 20 名以上参加 ※R2 年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(様式1)

<p>3 事業計画（事業名、事業概要）</p> <p>【高等学校課事業】 事業名：鳥取高校魅力化推進事業 事業概要：スマート農業 ドローンやアグリノートをはじめ最新 ICT 機器を導入し、的確且つ効率的な農業管理を行う。 事業概要：地域みらいフェスタへの参加 県内だけでなく、県外のイベント（オンライン含む）に参加することで、学校の魅力を広く県外にもアピールし、生徒募集に繋げる。</p> <p>【独自事業】 事業名：農業の魅力づくり発信事業（全学年対象） 事業概要：羊の活用や新商品の開発（食品）、アンテナショップへの出店、舗装実習等に加えて、R3 年度から実施する若年者ものづくり競技会への参加を通して各科の魅力づくりアップを図る。各企画に取り組むことで農業関連資格の取得に対する意欲も高めていく。 事業名：開かれた学校づくり推進事業（2・3年対象） 事業概要：「新しい生活様式」を意識して、地域の学校や保育園、児童センター、及び地元の高齢者や障がい者等を招いて水田、花や野菜、乗馬等を題材に交流して交流する。生徒のコミュニケーション能力向上や地域における農業に対する理解の促進に繋げる。 事業名：定員充足推進事業 事業概要：昨年出来なかった中学生一日体験入学、中学校教員農業体験を実施し、学校の魅力の浸透を県内に図っていく。</p>

※枚数任意